

竹 原 市

学校、家庭、地域が一体となって取り組む道徳教育の推進

—学校緑化推進事業の取組を通して—

平成22年度竹原市新規事業として「学校緑化推進事業」を進めている。学校緑化を推進することで、市内小・中学校の美化や景観の向上を促すとともに、心に安らぎと潤いのある教育環境を創造し、児童生徒の豊かな心の育成を図る。

・ 学校緑化推進事業

児童・生徒を主体にした計画的かつ組織的な校内緑化活動を推進する。

校内の一角でのガーデニングや、壁面緑化、一人一鉢運動など児童会、生徒会が中心となり、学校全体での取組を行う。

地域へ協力を呼びかけ、花の苗を頂いたり、花壇の手入れを児童生徒とともにやっている。

8月末に、写真及び書類による1次審査を行い、優良校5校を選定し、9月中旬に専門家による学校訪問審査を行う。最優秀校1校、優秀校2校、特別賞2校を選出し、表彰する。

・ 取組経過

- 4月 各学校へ事業実施の通知
- 6月 中間報告
- 8月 書類による1次審査
- 9月 学校訪問による2次審査
- 11月 竹原市子ども文化祭にて優秀校の表彰

・ 現状と課題

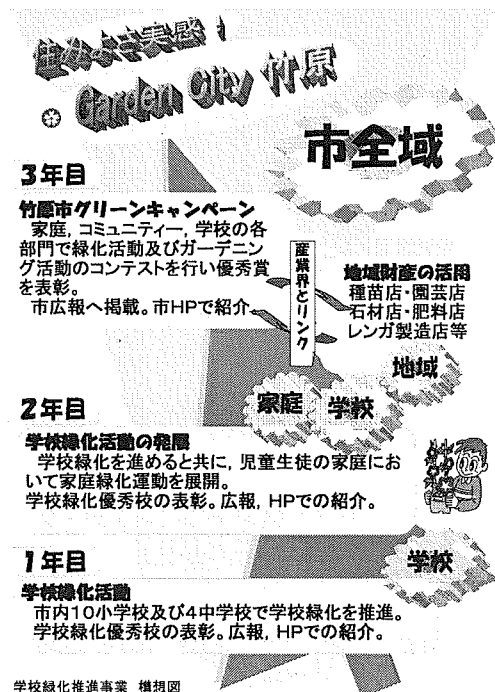
各校が、ヒマワリで迷路を作ったり、育った花で文字が浮かび上がるようにしたり、地域へ積極的に呼びかけ、学校全体へ花をあふれさせたりといった様々な発想で取組を進めている。育てている植物に児童生徒を積極的にかかわらせることで、世話をすることの大変さを実感するとともに、毎日少しずつ成長する植物から、生命の神秘や力強さ、愛情を込めて育てる大切さを感じている。次年度は、学校での取組を家庭に広げ、更に市全体へと広げ、緑があふれ、住み良さを実感できるまちづくりへつなげていきたいと考えている。



校舎に伸びる緑のカーテン



緑のカーテンの下を登校する児童



学校緑化推進事業 構想図